

活動報告（9月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 地域振興課

表題：豚熱経口ワクチンの前期散布が終了。群がるイノシシを撮影しました。

日時：令和3年9月10日（金）

場所：静岡県浜松市、湖西市



豚熱経口ワクチンに群がるイノシシ

西部農林事務所では、豚熱経口ワクチンの前期散布を7月～8月にかけて66地点、8月～9月にかけて74地点の計140地点で実施しました。

ワクチン散布後のイノシシの摂食状況を確認するため、昨年度より、散布場所が見える位置に自動撮影カメラを回収までの期間設置して撮影を行っています。

今回撮影した写真を見ると、各地区でイノシシの親子と見られる集団が映っています。

引き続き、西部農林事務所では後期のワクチン散布を行うとともに、撮影を続けてまいります。

💡用語解説 ～豚熱経口ワクチンの散布～

豚熱のまん延を防止し、養豚農場へのウイルス侵入リスクを下げるため、野生イノシシに豚熱の免疫を付与する経口ワクチンを散布しています。なお、この経口ワクチンを摂取したイノシシの肉を食べても人体に影響はありません。